



2025年11月13日

各 位

会 社 名 菊 水 化 学 工 業 株 式 会 社

代表者名 代表取締役社長 今井田 広幸

(コード番号 7953 東証スタンダード 名証メイン)

問合せ先 常務取締役 管理本部長 遠山 真樹

T E L 052-300-2222

2026年3月期第2四半期業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ

2025年5月14日に公表しました2026年3月期第2四半期（2025年4月1日～2025年9月30日）の業績予想と、本日公表いたしました実績値との間に差異が生じましたので、お知らせいたします。

記

1. 2026年3月期第2四半期累計期間 業績予想値と実績値との差異

連結（2025年4月1日～2025年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 中間純利益	1株当たり 中間純利益
前回発表予想(A)	百万円 11,300	百万円 300	百万円 315	百万円 193	円 錢 15.36
今回実績 (B)	10,552	178	184	94	7.52
増減額(B-A)	△748	△122	△131	△99	
増減率(%)	△6.6	△40.7	△41.6	△51.2	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2025年3月期第2四半期)	10,871	251	311	173	13.81

2. 差異の理由

(1) 連結

当第2四半期の連結業績につきましては、原材料価格及びエネルギー価格の変動へ対応する価格改定や、高意匠性および環境配慮製品の上市による需要の拡大に努めましたが、物価高上昇による消費者のマインド変化もあり、戸建て塗替えを中心とする改修・修繕市場が低迷したことから、売上高が前回発表予想を下回る結果となりました。

利益につきましても、全社をあげてコスト削減に努めてまいりましたが、売上高減少及び為替の影響により前回発表予想を下回る結果となりました。なお、不安定な国際情勢、原材料価格及びエネルギー価格の変動、円安による物価高上昇などの影響から、依然として先行き不透明で流動的な要素が多いことから、通期の連結予想につきましては変更しておりません。今後修正が必要となる場合には、速やかに開示いたします。

※上記の数値につきましては、現時点で当社として入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上